

**役員会だより(2月27日、ハイブリッド形式により開催)**

事務局から令和6年度決算見込みの報告や、令和7年度事業方針及び事業計画案が示され、議論した。

事業方針では、「溶接ヒュームに関する健康障害防止措置の推進」については「定量的フィットテスターの貸出事業」を引き続き促進し、新たに「凶面問題見積条件書特記事項の普及啓発」(右記参照)に取り組むこととした。また、「組合の収入のあり方についての見直し・検討」及び「役員体制のあり方についての検討」については、未実施のため、引き続き検討することとした。

具体的な事業計画については、総会は**5月22日(木)**、HOTEL PLUMMにおいて開催することとし、総会時の交流会については、賛助会員をお招きして開催することが決まった。総会時の研修会のテーマの方向性は、「SNSの活用」とすることとした。

**全構協青年部会関東ブロック協議会  
令和6年度研修事業を横浜にて開催**

研修会は2月15日(土)午後、「ビジョンセンター横浜」において、公益財団法人日本バレーボール協会ビーチバレーボール本部 本部長の川合庶(ちかし)氏を講師に迎え、「人間力なくして競技力向上なし」というテーマでご講演いただいた。

講演は、ビーチバレーボール競技の歴史と川合氏が同競技に携わるようになるまでの経緯や現在の本部長としての取組みなどを、ユーモアを混じえながら、軽妙に話された。

普段の自分の行動や言動一つで周囲の人が協力的になり、働きやすい環境ができて、周りにいる人たちにも良い影響を与えることで、チーム全体に良い習慣が生まれ、組織全体が目標に向かいチームが一丸となり目標達成につながるという、スポーツを超えた組織運営の参考になる有意義なお話だった。

研修会后、別会場において懇親会を開催し、親睦を深めた。

関東支部長である茨城県鉄構工業協同組合の安達理事長と当組合の石井理事長は来賓として、研修会及び懇親会にご臨席、ご祝辞を述べられた。

10都県から青年部会員と協賛企業合わせて約80名が参加し、盛況を博した。



**凶面問題説明会の開催について(ご案内)**

凶面承認遅延問題に対応した取り組みの一環として、全構協はファブが発注者と対等な立場で交渉できるよう、知っておくべく内容を整理し、これまで曖昧だった凶面に関する細かな取り決めごとを「見積条件書特記事項」の中に明文化し、見積書に添付してあらかじめ合意を得ることとし、各都道府県組合に対し、組合員が4月から一斉に使用を開始するよう要請しました。そこで、標記説明会を次のとおり開催いたします。

日時 令和7年3月7日(金) 15:00~17:00  
会場 かながわ県民センター 1501会議室  
(横浜市西区鶴屋町2-24-2)

テーマ 「ファブを守る鉄骨製作図の契約と法令」

講師 石井理事長、辻副理事長

募集 50人程度。各ファブ複数可。

主催 神奈川県鉄構業協同組合

その他 ・受講料は無料。・対面式のみ。

1月29日にFAXでご案内しました。まだお席に余裕がありますので、都合がつくようになった方、人数を追加したい方は、**3月4日(火)**までに組合まで連絡してください。

TEL: 045-290-7600

**マスクフィットテスト測定機器貸出事業**

令和5年度は16社がご利用され、令和6年度は現在15社がご利用見込みです。

当該事業では、測定機器1台の使用料が税込み30,000円で、測定する対象者は何人でも構いません。(複数社で借りると、1社ごとに税込み15,000円です。他に、送料が片道2,000円かかります。)

毎年度、1回はフィットテストをする必要があるため、近隣の組合員と誘い合って、実施してはいかがでしょうか。まずは、組合事務局にご相談ください。



**関東支部事務職員研修会**

【小宮】

令和7年2月14日(金)、8組合10名の出席により令和6年度研修会が行われた。今回は山梨県が担当となり、会場は丸の内ビルディング36階の「アンティカ・オステリア・デル・ポンテ」。

研修会に先立ち、茨城組合の安達関東支部長がご挨拶して退席され、各県近況報告や日頃の事務に関する課題について話し合い、「アンケート等の回答率アップ」や「新規会員獲得」等の方策について、活発な情報・意見交換が行われた。

会場は都内を眼下に見下ろす眺望のよいイタリアンレストランで、景色を楽しみつつ会食懇談し、より一層親睦を深めることができた。

